

## 個別施設計画

### 施設別取り組みの方向性及び計画期間一覧

#### (5) 産業系施設

(5) 産業系施設

◆施設ごとの方向性及び計画期間一覧

No.	施設名	方向性及び 実施時期	第1期	第2期	第3期	第4期
			2019年度～ 2023年度	2024年度～ 2028年度	2029年度～ 2033年度	2034年度～ 2038年度
1	吾北育苗研修センター		維持管理	築後30年		
2	長引農産物集出荷調整施設		維持管理			
3	農産物直販所（吾北特産物販売所）		築後30年	維持管理		
4	本川農畜産物処理加工施設		築後30年 建て替え等			
5	林業関係保管等施設		利活用等			
6	越裏門農業技術施設		築後30年 利活用等			

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	吾北育苗研修センター	総延床面積 (㎡)	2,702.27
大分類	産業系施設	小分類	産業系施設
所在地	いの町上八川内7603-1	所属課	吾北産業課
設置目的・役割	優良苗の生産による農家の所得向上、就農研修による農業担い手の確保及び育成、地域農業の生産性の向上を通じて農林業の活性化を図るため		
根拠条例	吾北育苗研修センターの設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
研修センター	2,000.00	鉄骨造	1997/12/1	新	
保管庫棟	102.41	鉄骨造	1997/12/1	新	
研修・作業棟	243.86	鉄骨造	1997/12/1	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

	実施年度	主な工事業名称		
施設に係る 主な工事業 (予定含む)	1997年度	山村振興等農林漁業特別対策事業		
	1998年度	山村振興等農林漁業特別対策事業		
管理上の課題	整備後20年が経過し、修繕が必要な箇所が見られる。			
今後のあり方	今後も適切な維持管理に努める。			
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景 研修センター		施設全景 保管庫棟	
施設全景 研修・作業棟		施設全景 集出荷倉庫	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	長引農産物集出荷調整施設	総延床面積 (㎡)	92.50
大分類	産業系施設	小分類	産業系施設
所在地	いの町下八川丙2817	所属課	吾北住民福祉課
設置目的・役割	研修、集会、その他の利用により、集落住民の教養の向上、健康の増進情操教育を図るため		
根拠条例	吾北集落センター及び集会所設置条例		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
作業所・工作室	92.50	木造	1984/11/26	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

	実施年度	主な工事業名称		
施設に係る 主な工事業 (予定含む)	1984年度	新築工事		
管理上の課題	老朽化が進んでおり、今後、適切な保全等が必要である。			
今後のあり方	経過観察を行い、適時修繕を行う。			
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設内部 1階	
施設内部 2階		施設外部 擁壁に亀裂	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	農産物直販所(吾北特産物販売所)	総延床面積 (㎡)	26.50
大分類	産業系施設	小分類	産業系施設
所在地	いの町下八川甲378-1	所属課	吾北産業課
設置目的・役割	農林水産物及び特産、加工品等の販売を通じ、地域・産業の活性化を図るため		
根拠条例	—		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
作業所・工作室	26.50	木造	1992/3/25	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

	実施年度	主な工事業名称		
施設に係る 主な工事業 (予定含む)	1991年度	新築工事		
管理上の課題	現在は直販所としての役目を終え、地域住民に貸出している。立地環境について、施設が川沿いに設置されており、地盤沈下が確認できる。			
今後のあり方	今後も適切な維持管理に努める。			
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設外部 地盤沈下	
施設外部 地盤沈下		施設内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	本川農畜産物処理加工施設	総延床面積 (㎡)	166.21
大分類	産業系施設	小分類	産業系施設
所在地	いの町葛原231-4	所属課	本川産業建設課
設置目的・役割	産業の振興に資するため、畜産物等の飼育及び処理加工を行い、特産品の開発と生産加工の拡大を図るため		
根拠条例	いの町本川地区畜産物等飼育処理加工施設の設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
処理場・加工場	166.21	鉄筋コンクリート	1993/4/1	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

	実施年度	主な工事業名称		
施設に係る 主な工事業 (予定含む)	2015年度	導水管改修工事		
	2016年度	水道設備修繕工事		
	2017年度	水道管修繕工事		
	2019年度以降	改修		
管理上の課題				
今後のあり方	高知県地域アクションプランを活用して施設整備を行い、本川地区の特産品である「本川きじ」の安定的な飼育・販売・商品開発の拠点施設として整備する。			
取り組みの 方向性	2	施設の建て替え・複合化・集約化・長寿命化等の検討を行う。	マネジメント 期間	1

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設外部 玄関底柱の破損	
施設内部		施設内部	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	林業関係保管等施設（施設管理棟）	総延床面積（㎡）	1,225.64
大分類	産業系施設	小分類	産業系施設
所在地	いの町桑瀬340-7	所属課	本川住民福祉課
設置目的・役割	木材・資材・機械等の一時保管場所として利用し、産業力向上を図るため		
根拠条例	—		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積（㎡）	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
倉庫（施設管理棟）	1,154.39	鉄骨造	2009/10/22	新	
作業所・工作室（剥皮施設）	71.25	木造	2009/10/22	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

	実施年度	主な工事業名称		
施設に係る 主な工事業 (予定含む)				
管理上の課題	敷地が広大であり、扉がないため管理が困難である。			
今後のあり方	新たな活用方法を検討する。			
取り組みの 方向性	3	利活用等の検討を行う。	マネジメント 期間	1

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景（施設管理棟）		施設内部	
施設全景（剥皮施設）		施設内にある車両（フォークリフト 昭和60年度国産材加工施設整備事業本川森林組合印字あり）	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	越裏門農業技術施設	総延床面積 (㎡)	88.00
大分類	産業系施設	小分類	産業系施設
所在地	いの町越裏門69-1	所属課	本川産業建設課
設置目的・役割	産業の振興と開発研究施設として栽培技術の導入により、山野草等特産品化を進め収益性の高い地場産品の開発等に努める		
根拠条例	いの町越裏門農業技術施設の設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
事務所	88.00	鉄骨造	1991/12/15	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

	実施年度	主な工事業名称		
施設に係る 主な工事業 (予定含む)	2019年度以降	修繕または解体		
管理上の課題	本施設は、長期間において使用されておらず、空気の入れ替えなどもされていないため老朽化が著しい。また、現状において、この施設を活用した取り組みなどの具体的な予定が立っていない状況にある。			
今後のあり方	集落活動センターに活動での使用を視野に、地区と話し合いの上、今後の施設のあり方・必要性について検討を行う。			
取り組みの 方向性	3	利活用等の検討を行う。	マネジメント 期間	1

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		雨樋に植生あり	
施設内部 天井に漏水の痕跡、床に著しい汚れあり		施設内部 広範囲に天井に漏水の痕跡あり	